



2024年6月14日

各位

会社名 株式会社RS Technologies
代表者名 代表取締役社長 方 永 義
コード番号 3445 東証プライム市場
問合せ先 経営企画室長 田 渕 勝 也
電 話 03-5709-7685

ヘリオス テクノ ホールディング株式会社の株式（証券コード：6927）に対する 公開買付けに関する当社の方針

当社は、2024年5月31日付「ヘリオス テクノ ホールディング株式会社の株式（証券コード：6927）に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」においてお知らせいたしましたとおり、株式会社東京証券取引所の（以下「東京証券取引所」といいます。）スタンダード市場に上場しているヘリオス テクノ ホールディング株式会社（以下「対象者」といいます。）の普通株式（以下「対象者株式」といいます。）を金融商品取引法（昭和23年法律第25号。その後の改正を含みます。）に定める公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）により取得することを決定し、2024年6月3日より本公開買付けを実施しております。

本公開買付けにおける対象者株式1株当たりの買付け等の価格（以下「本公開買付価格」といいます。）である825円は、本公開買付けの実施についての公表日の前営業日である2024年5月30日の対象者株式の東京証券取引所スタンダード市場における終値477円に対して72.96%、同日までの過去1ヶ月間の終値の単純平均値492円に対して67.68%、同日までの過去3ヶ月間の終値の単純平均値514円に対して60.51%、同日までの過去6ヶ月間の終値の単純平均値522円に対して58.05%のプレミアムをそれぞれ加えた価格となっております。

対象者が2024年5月31日付で公表した「株式会社RS Technologiesによる当社株券に対する公開買付けに関する賛同の意見表明のお知らせ」によれば、対象者がDCF法による株式価値算定の基礎とした2025年3月期から2029年3月期までの5期分の事業計画（以下「本事業計画」といいます。）は、基本的には、対象者を当社の完全子会社とすることを目的とした取引（本公開買付けを含み、以下「本取引」といいます。）が行われることを前提としないスタンドアロン・ベースの事業計画であるとのことです。一方、本事業計画において想定している施策の一部には、当社と対象者の間の取引関係又は協力関係によって実現の蓋然性がより高まるものも含まれているとのことです。その観点では、対象者としては、本事業計画には、本取引によるシナジーの一部が織り込まれていると考えているとのことです。

そこで、当社においては、本事業計画の対象者のスタンドアロン・ベースという観点から蓋然性の検証を実施し、本事業計画につき合理的な水準に修正した数値を用いてDCF法による株式価値算定を行っております。その上で、算定された当社の考える対象者のスタンドアロン・ベースの株式価値に、本取引によるシナジーによる企業価値の向上を対象者の一般株主に十分に還元した価格として、本公開買付価格を825円と決定しております。

従いまして、本公開買付価格は合理的な水準にある妥当な価格であるとともに、対象者の一般株主の利益に最大限配慮した価格であると考えております。

対象者株式の市場株価は、現在、本公開買付価格を上回る価格で推移していますが、上記のとおり当社は、本公開買付価格は合理性のある妥当な価格であると考えており、本公開買付価格の引き上げを行う予定はない

ことを、あらためてお知らせいたします。

以 上